

## 21世紀水倶楽部下水道管路シンポジウム 概要

### 1. テーマ:既存システムの課題を克服する新下水道収集システムを考える

西暦 1884 年、神田下水に始まったわが国の下水道建設はほぼ 120 年の歳月が経過し下水道管路の敷設延長が 2006 年実績で 40.8 万 K m 達した。普及拡大に伴ってストックの増加している下水道管路の機能を健全に保つと共に耐震化や新たなニーズに対応するとともに既存システムの課題を改築・更新時に解消していくことが求められる。

このような背景のもと、今回のシンポジウムでは、下水道管路を主人公として、改築・更新期を迎える既存システムの課題を 5 つの視点で整理し経済性や維持管理性等を踏まえて問題解消の方向性として「新下水道収集システム研究会」より斬新な提言をまた実際の現場等のエキスパートよりご講演をいただき、その後、出席された皆様とフリートーキングを行い管路施設の課題を議論した。

### 2. 開催日:平成 22 年 1 月 22 日(金) 午後 2 時より 5 時

### 3. 開催場所:(財)下水道新技術推進機構 8F 中会議室 (東京都新宿区水道町 3-1 水道町ビル)

### 4. プログラム

14:00 開会、主催者挨拶

14:25-15:00 I 管路施設の問題点(今、何故新収集システムなのか)

(社)日本下水道管路管理業協会会長、新下水道システム研究会会長

長谷川健司

[講演要旨\(I\)](#)

14:25-15:00 II 維持管理の現場から見た管路施設

(社)日本下水道管路管理業協会

伊藤岩雄

[講演要旨\(II\)](#)

15:00-16:00 III 新下水収集システムの提言

新下水道収集システム研究会 幹事 西村秀士

[講演要旨\(III\)](#)

16:15-17:00 全体討議 司会:21世紀水倶楽部会員 山崎義広

[全体討議要旨](#)

17:00 閉会 続いて懇談会